



バルーンクラブ

大空飛んでます！

工学部第四類（建設系）二学年

池本

良

空を飛ぶ方法はいろいろとあるでしょ
が、僕たちのサークルでも空を飛んで（漂つ
て？）います。みなさんはB・C有頂天を知つ
ていますか。“知らない”って人も多くいるか
と思いますが、B・C有頂天のB・Cとはバ
ルーンクラブ、つまり僕たちのサークルは熱
気球のサークルなのです（アドバルーンと間
違える人もいますが、違うものなので念のた
め）。熱気球は温められた空気が冷たい空気よ
りも軽く上方へ移るという単純な原理を利用
したものですが、熱気球を自由に操るのは並
たいていのことではありません。風向、風力、
天候、燃料、着陸の場所、等々をパイロット

は計算しておかなければなりません。だから
誰でも操縦できるというわけではなく、資格
があり、その資格を得るために僕たちはト
レーニングを行っているのです。活動は、秋
から春頃までは主に西条で休日の早朝にやつ
ています。毎年夏になると北海道で合宿をし
ます。約一ヶ月三週間で大会の参加も兼ねてで
すが、観光に行くこともあります。本当に楽しい
合宿です。“ゴオーッ”というバーナーの音を
聞くと胸がワクワクして“もう最高ッスよ”つ
て気分になります。ぜひ一度、熱気球をやつ
てみてはいかがですか。

邦楽部
広大邦楽部紹介

総合科学部総合科学科三学年

森川 良哉

我が広島大学邦楽部は昭和三二年に「邦樂
同好会」として発足して以来、定期演奏会も
今年で二九回目を数えるに至りました。その
間、昭和四〇年代を頂点とする現代邦楽・学
生邦楽チームをぐり抜け、邦楽に限らず日
本の芸能に特徴的な「家元制度」に源を発す
る「お稽古事」としての邦楽ではなく、あく
まで主体的な音楽の一ジャンルとしての邦楽
を今日まで考え、つくり、演奏し続けてきま
した。そして最近チームのエスニック／ワー
ルドミュージックの中にも当然邦楽も入る説

で、これから新しい音楽を目指す人にも邦
楽は良い刺激剤になるだろうと思います。
さて、前置きが長くなりましたが、我が部
室（BOX）は恐らく本部のサークル棟の中
で一二を争う面積を占めているそうですが、
その畳敷きの上で今日も熱心に練習する人、
バイト疲れで眠っている人、お菓子を食べて
いる人……我が部の特徴として、毎年快人
物・怪人物が往来し、春夏秋冬と合宿も盛り沢
山であり、「中国学生邦楽交歓会」への参加、
そしてメインイベントである大演奏会他計二
回の演奏会と行事が色々あり、有意義な大学
生活を送れる事です。是非一度BOXへ足を
運んで見て下さい。

